Ｒ４　１期　特別進学コース（ハイグレード）

就実高等学校

数　　学

1　次の $\boxed{}$ にあてはまる数，式を答えなさい。

(1)　$\left(-\dfrac{2}{5}\right)^2\times 15\div(-6)-\dfrac{2}{5}$ を計算すると $\boxed{}$ である。

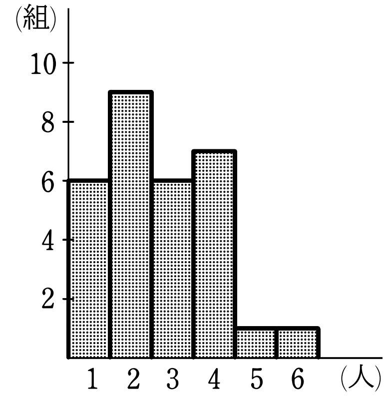
(2)　$\dfrac{2021^2-1}{2020}$ を計算すると $\boxed{}$ である。

(3)　$(x-1)(x-3)+(x-3)^2$ を因数分解すると $\boxed{}$ である。

(4)　$x=\sqrt{3}-\dfrac{1}{\sqrt{3}}$，$y=\sqrt{2}-\dfrac{1}{\sqrt{2}}$ のとき，$(x+y)(x-y)$ の値は $\boxed{}$ である。

(5)　x の値が $a-2$ から $a+4$ まで増加するとき，1次関数 $y=-x+1$ と関数 $y=\dfrac{1}{2}x^2$ の変化の割合が等しくなった。このとき，$a=\boxed{}$ である。

(6)　下のヒストグラムは，あるファミリーレストランを利用した30組について，各組の人数を調べた結果である。平均値を x，中央値（メジアン）を y，最頻値（モード）を z とするとき，x，y，z の関係を正しく表している不等式を解答群から選ぶと $\boxed{}$ である。

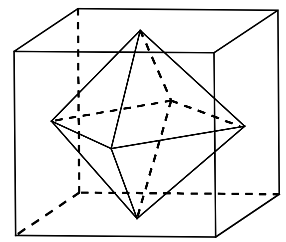


【解答群】

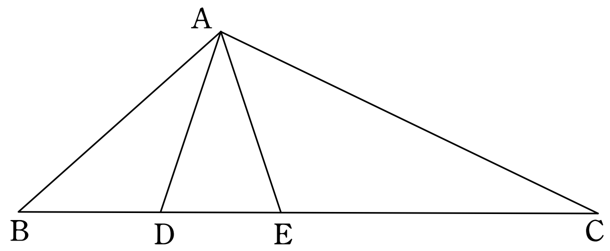
⓪ $x<y<z$　① $x<z<y$　② $y<x<z$
③ $y<z<x$　④ $z<x<y$　⑤ $z<y<x$

(7)　500円，100円，50円，10円の硬貨が1枚ずつある。この4枚の硬貨を同時に投げるとき，少なくとも1枚は表となる確率は $\boxed{}$ である。

(8)　右の図のような1辺の長さが6 cmの立方体がある。この立方体の各面の対角線の交点を結んで正八面体を作るとき，この正八面体の体積は $\boxed{}$ cm^3 である。



2 図のように，$AB=6\,\text{cm}$，$BC=12\,\text{cm}$，$AC=9\,\text{cm}$ の三角形 ABC があり，辺 BC 上に $BC=4BD$，$AD=AE$ となるように点 D，E をとる。次の問いに答えなさい。



(1) 線分 BD の長さを求めなさい。さらに，線分 AD の長さを求めなさい。

(2) 線分 CE の長さを求めなさい。

(3) 点 E を通り辺 AD と平行な直線と辺 AC の交点をF とする。△CFE の面積は△ABC の面積の何倍になるか答えなさい。ただし，考えた過程を書きなさい。

3 A さんと B さんと C さんの 3 人は，学校から市民体育館へ部活動の試合に行き，その道のりは 6 km あります。A さんと B さんは自転車で， C さんは歩いて同時に学校を出発しました。A さんと B さんは，学校と市民体育館を結ぶ道の途中にある学校から x km の地点にある A さんの自宅に着いたとき，B さんは落とし物をしたことに気づきました。B さんはすぐに自転車で来た道を引き返し，A さんは自宅に自転車を置くとすぐに歩いて 1 人で体育館へ向かいました。

一方，<u>C さんは途中で B さんの落とし物を拾い，学校から y km の地点で落とし物をB さんに渡しました</u>。B さんは，落とし物を受け取るとすぐに自転車で体育館まで向かったところ，自宅から歩いていた A さんと同時に体育館へ着きました。

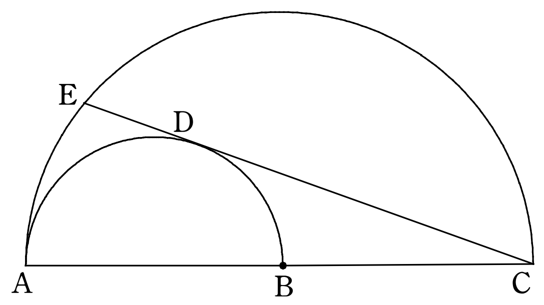
A さんと C さんの歩く速さを時速 5 km，A さんと B さんの自転車の速さを時速 15 km として，次の問いに答えなさい。

(1) A さんが体育館へ着くまでにかかる時間を x を用いて表しなさい。

(2) 下線部分について成り立つ式を，x と y を用いてつくりなさい。

(3) x ，y の値を求めなさい。

4 図のように，線分 AB と線分 AC を直径とする大小 2 つの半円があり，直径の長さはそれぞれ 4 cm と 8 cm である。また，線分 EC は小さい半円に点 D で接している。線分 AB の中点を M として次の問いに答えなさい。

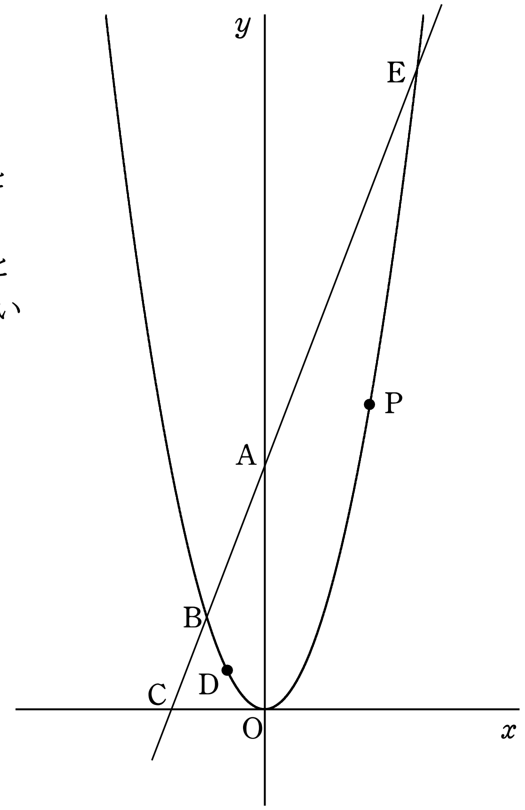


(1) ∠ACE $= a°$ とする。
∠BMD および ∠DAE の大きさをそれぞれ a を用いて表しなさい。

(2) 線分 AE の長さを求めなさい。

(3) 直線 AD と大きい半円との交点で A とは異なる点を F とする。△ADE と△CDF の相似比を求めなさい。

5 図のように，関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ ……① と点 A (0，12) を通り，傾きが正である直線 ℓ がある。①と ℓ との交点のうち，x 座標が負である点を B とし，直線 ℓ と x 軸との交点を C とする。
また，①上に x 座標が -2 である点を D とする。AB：BC = 2：1 であるとき，次の問いに答えなさい。



(1) 直線 ℓ の式を求めなさい。

(2) ①と ℓ の交点のうち，B でない方の交点を E とする。点 P は①のグラフ上の点であり，その x 座標は正で，点 E の x 座標より小さい。△ABD の面積と△ABP の面積が等しくなるとき，点 P の x 座標を求めなさい。ただし，考えた過程を書きなさい。

(3) (2) の点 P に対して，△BDP の面積を求めなさい。

R４　１期 特別進学コース（ハイグレード）

就実高等学校

数　学　解　答　用　紙

1

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)	$a =$	(6)	
(7)		(8)	cm^3

2

(1)	BD = 　　cm	AD = 　　cm	(2)	CE = 　　cm
(3)	倍			

（解答用紙は裏面に続く）

受験番号	

3

(1)	
(2)	
(3)	$x=$ 　　　　, $y=$

4

(1)	∠BMD ＝	∠DAE ＝
(2)	AE ＝ 　　　　cm	
(3)	△ADE と △CDF の相似比は 　　：	

5

(1)	
(2)	点 P の x 座標は ＿＿＿＿
(3)	

R４　１期 特別進学コース（ハイグレード）　　就実高等学校

数 学 解 答 用 紙

1

(1)	$-\frac{4}{5}$	(2)	2022
(3)	$2(x-2)(x-3)$	(4)	$\frac{5}{6}$
(5)	$a=$ -2	(6)	⑤
(7)	$\frac{15}{16}$	(8)	36 cm^3

(1)，(2)は 各 4 点　他は 各 5 点　［ 38点 ］

2

(1)	BD＝ 3 cm ／ AD＝ $\frac{9}{2}$ cm	(2)	CE＝ $\frac{27}{4}$ cm

(3)

(1)，(2)より　$DE=12-3-\frac{27}{4}=\frac{9}{4}$

よって　BD：DE：EC＝4：3：9

また，AD ∥ FE かつ △ADC∽△FEC より DE：EC＝1：3

以上により

$$\triangle CFE の面積 = \frac{3}{4}\triangle AEC$$

$$= \frac{3}{4}\times\triangle ABC\times\frac{9}{16}$$

$$= \frac{27}{64}\triangle ABC$$

$\frac{27}{64}$ 倍

(1) 3 ＋ 3 ＝ 6 点　(2) 5 点　(3) 5点　［ 16点 ］

（解答用紙は裏面に続く）

受験番号	

$\boxed{3}$

(1)	$\dfrac{x}{15}+\dfrac{6-x}{5}$ $\left(\dfrac{18-2x}{15}\text{ または }\dfrac{6}{5}-\dfrac{2x}{15}\right)$
(2)	$\dfrac{y}{5}=\dfrac{x}{15}+\dfrac{x-y}{15}$ $(x=2y)$
(3)	$x=$ 4 , $y=$ 2

(1) 5 点　(2) 5 点　(3) 5 点　[15点]

$\boxed{4}$

(1)	$\angle\mathrm{BMD}=$ $90^\circ-a^\circ$	$\angle\mathrm{DAE}=$ $45^\circ-\dfrac{a}{2}^\circ$
(2)	$\mathrm{AE}=$ $\dfrac{8}{3}$ cm	
(3)	△ADE と △CDF の相似比は　1 ： $\sqrt{3}$	

(1) 3 + 3 = 6 点　(2) 5 点　(3) 5 点　[16点]

$\boxed{5}$

(1)	$y=2x+12$
(2)	求めたい点 P の x 座標は正で点 E の x 座標より小さいことに注意する。 点 D を通り直線 ℓ に平行な直線は　$y=2x+5$ であり，この直線と 関数 $y=\dfrac{1}{4}x^2$…①　の交点のうち x 座標が正の交点が点 P である。 よって　$\begin{cases} y=\dfrac{1}{4}x^2 \\ y=2x+5 \end{cases}$　を解いて　$x=-2,\ 10$ 点 P の x 座標は正だから $x=10$ 点 P の x 座標は　10
(3)	42

(1) 5 点　(2) 5 点　(3) 5 点　[15点]

R４　１期　特別進学コース（アドバンス）　就実高等学校

数　　学

1　次の □ にあてはまる数，式を答えなさい。

(1)　$\dfrac{3^2}{8}-\left(\dfrac{1}{2}\right)^2\times 5$ を計算すると □ である。

(2)　$(\sqrt{6}+\sqrt{2})(3\sqrt{3}-1)$ を計算すると □ である。

(3)　$(x-2y)^2-y(x-2y)$ を因数分解すると □ である。

(4)　二次方程式 $(x-2)^2=-2(x-7)$ を解くと，$x=$ □ である。

(5)　$\sqrt{x}$ が 3 以上 4 未満を満たす整数 x は，全部で □ 個である。

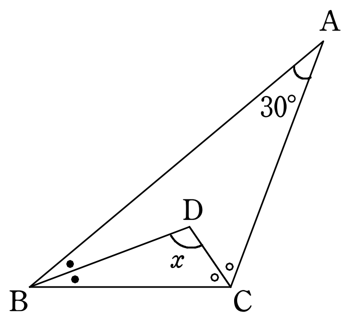
(6)　関数 $y=-2x^2$ について，x の変域が $-3\leqq x\leqq 2$ のとき，y の変域は □ $\leqq y\leqq$ □ である。

(7)　下の表は，20 点満点のテストを受けた 6 人の得点の結果を左から点数の低い順にまとめたものである。中央値は □ 点である。また，中央値よりも平均点の方が 1.5 点高いと分かっているとき，x の値は □ である。

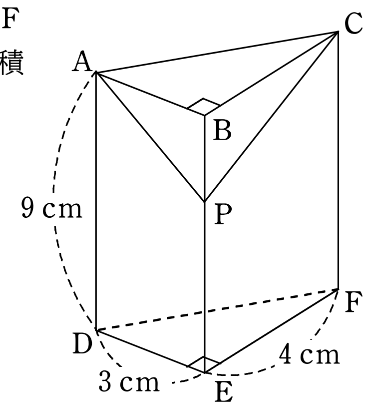
得点	8	10	10	13	x	20

(8)　1 から 5 までの整数が 1 つずつ書かれた 5 枚のカードがある。この中からカードを 1 枚取り出して，そのカードの数字を十の位とし，残った 4 枚のカードから 1 枚取り出して，そのカードの数字を一の位として，2 桁（けた）の整数を作る。作った整数が奇数となる確率は □ である。ただし，どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。

(9)　図のような △ABC があり，∠A＝30° である。また，∠ABC の二等分線と ∠ACB の二等分線の交点を D とする。このとき，∠x の大きさは □ ° である。



(10)　図のような直角三角形を底面とする三角柱 ABC－DEF がある。辺 BE 上に点 P をとると，三角すい ABCP の体積が三角柱 ABC－DEF の体積の $\dfrac{1}{9}$ 倍であった。このとき，線分 EP の長さは □ cm である。



$\boxed{2}$ S美術館では，入館料は大人が1人500円，子どもが1人300円になっています。また，それとは別に1冊150円のパンフレットを販売しています。ある日の入館者数は大人と子どもを合わせて140人で，パンフレットの販売数は71冊よりも多く，74冊以下でした。また，その日の入館料と販売したパンフレットの代金の総額は，71700円でした。次の問いに答えなさい。ただし，消費税は考えないものとする。

(1) 大人の入館者数を x 人，子どもの入館者数を y 人，パンフレットの販売数を a 冊とするとき，連立方程式を完成させなさい。

$$\begin{cases} \boxed{\qquad\qquad\qquad} = 140 \\ \boxed{\qquad\qquad\qquad} = 71700 \end{cases}$$

(2) x ， y の値を求めなさい。

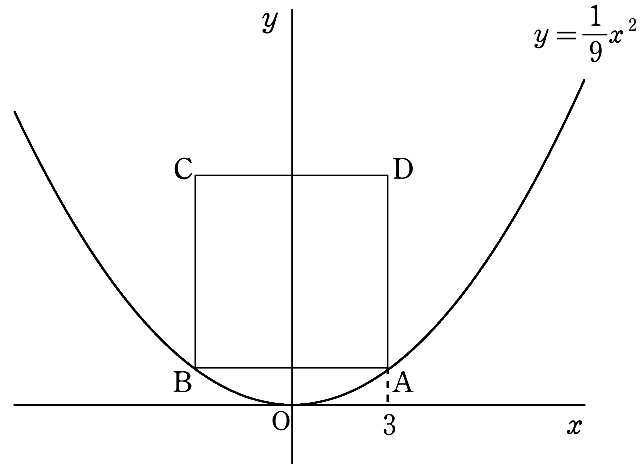
$\boxed{3}$ 図のように，関数 $y=\frac{1}{9}x^2$ のグラフ上に点Aがあり，その x 座標は3である。

また，点Aを通り x 軸に平行な直線と関数 $y=\frac{1}{9}x^2$ の交点をBとし，四角形ABCDが正方形となるような2点C，Dをとる。

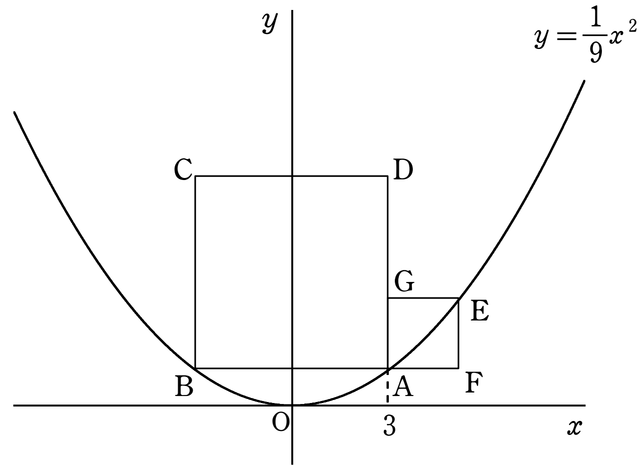
ただし，（Aの y 座標）＜（Dの y 座標）とするとき，次の問いに答えなさい。

(1) 点Bの座標を求めなさい。

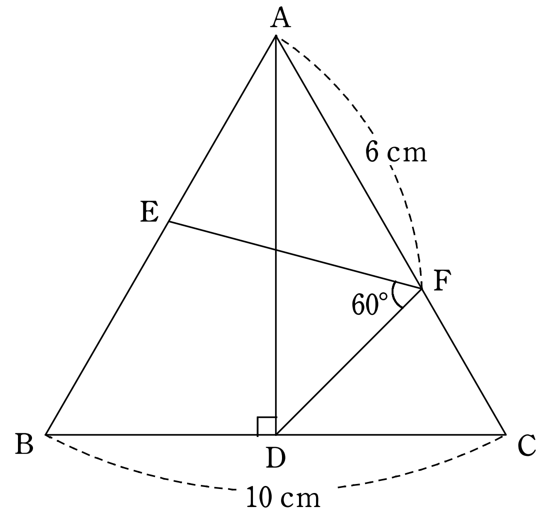
(2) 直線BDの式を求めなさい。



(3) 関数 $y=\frac{1}{9}x^2$ 上に点Eをとり，点Aを通り x 軸に平行な直線と，点Eを通り y 軸に平行な直線との交点をFとする。また，点Eを通り x 軸に平行な直線と直線ADとの交点をGとする。四角形AFEGが正方形となるとき，その正方形の一辺の長さを求めなさい。ただし，1目盛りを1cmとし，（Aの x 座標）＜（Eの x 座標）とする。



4 図のように，1 辺の長さが 10 cm である正三角形 ABC があり， 点 A から辺 BC に垂線 AD を引く。また， 辺 AB 上に点 E を，辺 AC 上 に点 F をとる。
$\angle$DFE＝60°，AF＝6 cm のとき，次の問いに答えなさい。



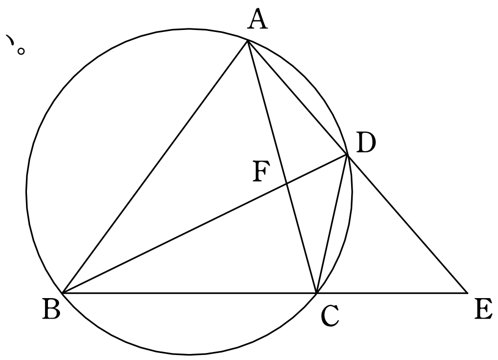
(1) △ AEF∽△ CFD を証明せよ。

(2) 線分AE の長さを求めなさい。

(3) △ADF の面積を求めなさい。ただし， AD＝$5\sqrt{3}$ cm である。

5 図のように，円周上に 3 点 A，B，C があり， $\angle$ABC の二等分線と円との交点のうち B と異なる点を D とする。また，直線 AD と直線 BC との交点を E，線分 AC と線分 BD との交点を F とする。AB＝4 cm， BC＝3 cm， CD＝1 cmであるとき，次の問いに答えなさい。

(1) 線分 AD の長さを求めなさい。
また，△ABE と相似な三角形を 1 つ答えなさい。



(2) CE＝x cm，DE＝y cm とするとき，(1) を利用して，x，y についての連立方程式を完成させなさい。また，x，y の値を求めなさい。

$$\begin{cases} x : \boxed{} = 1 : 4 \\ y : \boxed{} = 1 : 4 \end{cases}$$

(3) BF：FD を最も簡単な整数の比で表しなさい。

R４　１期　特別進学コース（アドバンス）

数　学　解　答　用　紙

就実高等学校

1

(1)		(2)	
(3)		(4)	$x=$
(5)	個	(6)	$\leqq y \leqq$
(7)	中央値　　点		x の値
(8)		(9)	°
(10)	cm		

2

(1)	$\begin{cases} \boxed{} = 140 \\ \boxed{} = 71700 \end{cases}$
(2)	$x=$　　　，$y=$

3

(1)	B(　　，　　)	(2)	$y=$
(3)	cm		

4

(1)

(証明) △AEF と △CFD において

△ABC が正三角形だから

∠EAF ＝ ∠$\boxed{}$ ＝ 60° ……①

また　∠AFE ＝ 180° − ∠$\boxed{}$ − ∠DFC

＝ $\boxed{}$° − ∠DFC ……②

∠CDF ＝ 180° − ∠$\boxed{}$ − ∠DFC

＝ $\boxed{}$° − ∠DFC ……③

②と③より　∠AFE ＝ ∠CDF ……④

①と④より　（相似条件）　　　がそれぞれ等しい　から

△AEF ∽ △CFD　　（証明終わり）

(2)	cm	(3)	cm^2

5

(1)	cm　　△
(2)	$\begin{cases} x : \boxed{} = 1:4 \\ y : \boxed{} = 1:4 \end{cases}$ $x=$　　　，$y=$
(3)	BF : FD ＝　　：

受験番号	

R4　1期　特別進学コース（アドバンス）

数 学 解 答 用 紙

就実高等学校

1

(1)	$-\frac{1}{8}$	(2)	$8\sqrt{2}+2\sqrt{6}$
(3)	$(x-2y)(x-3y)$	(4)	$x=1\pm\sqrt{11}$
(5)	7 個	(6)	$-18\leqq y\leqq 0$
(7)	中央値 11.5 点		x の値 17
(8)	$\frac{3}{5}$	(9)	105 °
(10)	6 cm		

各4点 [40点]

2

(1)

$$\begin{cases} \boxed{x+y}=140 \\ \boxed{500x+300y+150a}=71700 \end{cases}$$

(2) $x=$ 93 , $y=$ 47

各5点 [15点]

3

(1)	B(−3 , 1)	(2)	$y=x+4$
(3)	3 cm		

各5点 [15点]

4

各5点 [15点]

(1)

(証明) △AEF と △CFD において

△ABC が正三角形だから

∠EAF ＝ ∠ $\boxed{\text{FCD}}$ ＝ 60° ……①

また　∠AFE ＝ 180° − ∠ $\boxed{\text{EFD}}$ − ∠DFC

＝ $\boxed{120}$ ° − ∠DFC ……②

∠CDF ＝ 180° − ∠ $\boxed{\text{FCD}}$ − ∠DFC

＝ $\boxed{120}$ ° − ∠DFC ……③

②と③より　∠AFE ＝ ∠CDF ……④

①と④より (相似条件) $\boxed{\text{2組の角がそれぞれ等しい}}$ から

△AEF ∽ △CFD　（証明終わり）

(2)	$\frac{24}{5}$ cm	(3)	$\frac{15\sqrt{3}}{2}$ cm^2

5

(1) 1 cm　　△ CDE

(2)

$$\begin{cases} x:\boxed{(y+1)}=1:4 \\ y:\boxed{(x+3)}=1:4 \end{cases}$$

$x=\frac{7}{15}$, $y=\frac{13}{15}$

(3) BF : FD ＝ 12 : 1

各5点 [15点]

受験番号	

R4　1期	特別進学チャレンジコース 総合進学コース

就実高等学校

数　　学

1　次の $\boxed{}$ にあてはまる数，式を答えなさい。

(1)　$6-3\times(7-2^2)$ を計算すると $\boxed{}$ である。

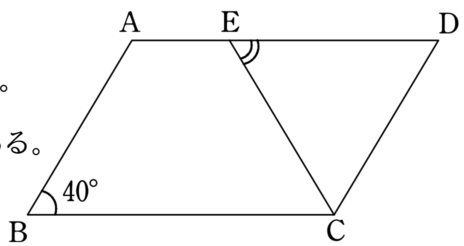
(2)　$\dfrac{10}{\sqrt{2}}-\sqrt{18}$ を計算すると $\boxed{}$ である。

(3)　$\dfrac{x-y}{2}-\dfrac{x-2y}{3}$ を計算すると $\boxed{}$ である。

(4)　2次方程式 $x^2+x-6=0$ を解くと $x=\boxed{}$ である。

(5)　等式 $2a-4b=\dfrac{c}{3}$ を a について解くと $a=\boxed{}$ である。

(6)　右の図のように，平行四辺形 ABCD があり，∠BCD の二等分線と辺 AD との交点を E とする。∠ABC＝40° であるとき，∠CED＝$\boxed{}$° である。ただし，AB ＜ AD である。

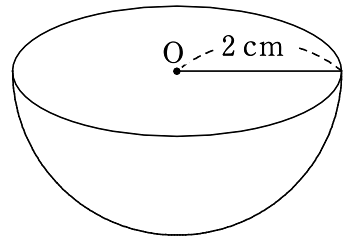


(7)　1から6までの目が出る大小1つずつのさいころを同時に投げて，出た目の数の和が9以上になる確率は $\boxed{}$ である。ただし，さいころの1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

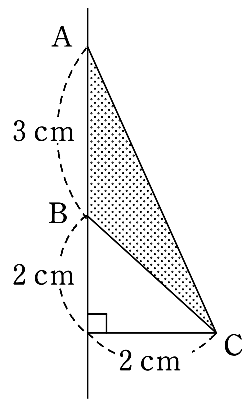
(8)　右の表は，あるクラス37人の身長を度数分布表に整理したものである。中央値は $\boxed{}$ cm である。

階級（cm）	度数（人）
140 以上 ～ 145 未満	2
145 ～ 150	4
150 ～ 155	12
155 ～ 160	9
160 ～ 165	7
165 ～ 170	3
計	37

(9)　右の立体は，半径が2 cm の球を中心 O を通る平面で切った半球である。この半球の表面積は $\boxed{}$ cm² である。



(10)　右の図の △ABC を，直線 AB を軸として1回転させてできる立体の体積は $\boxed{}$ cm³ である。



2 ある動物園では，大人１人の入園料が1200円，子ども１人の入園料が800円である。毎週木曜日は，大人も子どもも入園料が通常料金の20％引きである。また，毎週金曜日はキッズデーで，子どもの入園料が通常料金の半額である。大人も子どもも何人かいるクラブチームが木曜日に入園すると合計22080円であった。また，同じメンバーで金曜日に入園すると合計19200円であった。このとき，次の問いに答えなさい。ただし，消費税は考えないものとする。

	大人	子ども
通常料金	1200円	800円
木曜日	20％引き	20％引き
金曜日	通常料金	半額

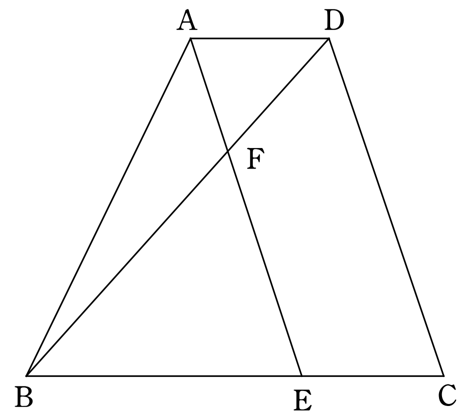
(1) 木曜日の大人の入園料を求めなさい。

(2) クラブチームの大人の人数を x 人，子どもの人数を y 人とする。空欄にあてはまる式を書いて，x と y についての連立方程式を完成しなさい。

$$\begin{cases} \boxed{} = 22080 \\ \boxed{} = 19200 \end{cases}$$

(3) 大人の人数と子どもの人数をそれぞれ求めなさい。

3 図のように，AD // BC である台形 ABCD がある。辺 BC 上に AE // DC となるように点 E をとる。また，線分 AE と線分 BD との 交点を F とする。
BC＝6 cm，DA＝2 cm，BD＝8 cm のとき，次の問いに答えなさい。



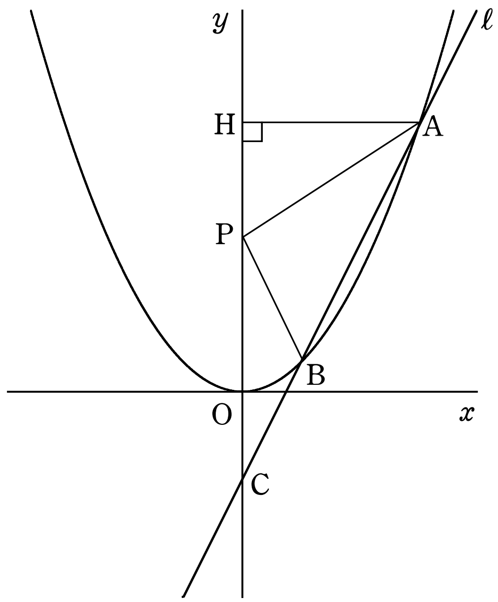
(1) 線分 BE の長さを求めなさい。

(2) 線分 BF の長さを求めなさい。

(3) △BEF の面積が $8\ \mathrm{cm}^2$ のとき，平行四辺形 AECD の面積を求めなさい。

$\boxed{4}$　図のように，関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に 2 点 A，B があり，点 A の x 座標は 6，点 B の x 座標は 2 である。2 点 A，B を通る直線を ℓ とし，直線 ℓ と y 軸との交点を C とする。 さらに，A から y 軸に垂線 AH を引くとき，次の問いに答えなさい。

(1)　点 A の y 座標を求めなさい。

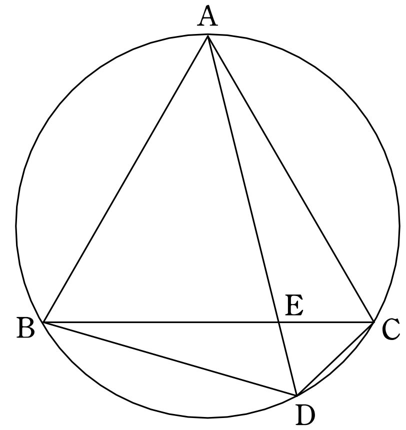


(2)　直線 ℓ の式を求めなさい。また，△AHC の面積を求めなさい。ただし，1 目盛りを 1 cm とする。

(3)　線分 OH 上に点 P をとる。△APB の面積が △AHC の面積の $\frac{1}{2}$ 倍になるとき，点 P の y 座標を求めなさい。

$\boxed{5}$　図のように，円周上の 3 点 A，B，C を頂点とする正三角形 ABC がある。点 A を含まない $\overset{\frown}{\mathrm{BC}}$ 上に点 D をとり，線分 AD と線分 BC との交点を E とする。

(1)　△ABD ∽ △AEB を証明しなさい。



(2)　AB=7 cm，AD=8 cm のとき，線分 AE の長さを求めなさい。

(3)　(2) のとき，△BDC の面積は △ABC の面積の何倍か求めなさい。

R４　１期	特別進学チャレンジコース 総合進学コース

数　学　解　答　用　紙

就実高等学校

1

(1)		(2)	
(3)		(4)	$x=$
(5)	$a=$	(6)	°
(7)		(8)	cm
(9)	cm^2	(10)	cm^3

2

(1)	円
(2)	$\begin{cases} \boxed{} = 22080 \\ \boxed{} = 19200 \end{cases}$
(3)	大人　　人 ／ 子ども　　人

3

(1)	cm	(2)	cm
(3)	cm^2		

4

(1)	
(2)	$y=$　　　　cm^2
(3)	

5

(1)

(証明)　△ABD と △AEB において

共通な角であるから

∠BAD ＝ ∠$\boxed{}$　……①

$\overset{\frown}{AB}$ に対する円周角は等しいから

∠ACB ＝ ∠$\boxed{}$　……②

△ABC は正三角形であるから

∠ABC ＝ ∠ACB　……③

②，③ より

∠$\boxed{}$ ＝ ∠ABE　……④

①，④ より

(相似条件)　　　　がそれぞれ等しい　ので

△ABD ∽ △AEB　　　（証明終わり）

(2)	cm	(3)	倍

受験番号	

R４　１期	特別進学チャレンジコース 総合進学コース

数　学　解　答　用　紙

就実高等学校

1

(1)	-3	(2)	$2\sqrt{2}$
(3)	$\dfrac{x+y}{6}$	(4)	$x=\ -3,\quad 2$
(5)	$a=\ 2b+\dfrac{c}{6}$	(6)	70　°
(7)	$\dfrac{5}{18}$	(8)	157.5　cm
(9)	12π　cm^2	(10)	4π　cm^3

各４点　［40点］

2

(1)	960　円
(2)	$\begin{cases} \boxed{960x+640y} = 22080 \\ \boxed{1200x+400y} = 19200 \end{cases}$
(3)	大人　9　人 ／ 子ども　21　人

(1)　５点　(2)　６点　(3)　４点　［15点］

3

(1)	4　cm	(2)	$\dfrac{16}{3}$　cm
(3)	12　cm^2		

各５点　［15点］

4

(1)	9
(2)	$y=\ 2x-3$ ／ 36　cm^2
(3)	6

(1)　５点
(2)　６点
(3)　５点　［16点］

5

(1)

（証明）　△ABD と △AEB において

共通な角であるから

∠BAD = ∠ $\boxed{\text{EAB}}$ ……①

$\overset{\frown}{\text{AB}}$ に対する円周角は等しいから

∠ACB = ∠ $\boxed{\text{ADB}}$ ……②

△ABC は正三角形であるから

∠ABC = ∠ACB　……③

②，③ より

∠ $\boxed{\text{ADB}}$ = ∠ABE　……④

①，④ より

（相似条件）　２組の角　がそれぞれ等しい　ので

△ABD ∽ △AEB　　（証明終わり）

(2)	$\dfrac{49}{8}$　cm	(3)	$\dfrac{15}{49}$　倍

(1)　４点　(2)　５点　(3)　５点　［14点］

受験番号	